科目名	情報リテラシー実践I(再) 81 < 2021年度以前 入学者対象 >		基礎科目群	単位数	2	┃ ┃ 特別申請科目 ┃			
担当教員		前期	火曜日	火曜日		5限			
科目ナンバリング 2018年度以降入学生対象	GAB-101-1:全学共通科目								
授業方針・テーマ	ICT (Information and Communication Tech	no logy)を活	・用し、具体的な課題	1月日本	· う。				
習得できる知識・能力や 授業の目的・到達目標	・情報機器の使い方を理解し、具体的な課題ることができる(幅広い教養としての知識・・情報化社会の特徴を理解し、情報セキュリ著作権・肖像権侵害、ネット犯罪の観点からきる(倫理観、社会的責任の自覚)・ペアワークやグループワークを通じて、他協調的に活動できる(コミュニケーション能	理解、情報 リティ、情報 らインターネ 也者に自分の	活用能力) モラル・ルールとマ ット上での問題に対	ナー、ソ・ 処する方シ	−シャル 去を考え	ノメディア、 Lることがで			
授業計画・内容 授業方法	【基本】4回程度 1. 情報倫理講習、授業ガイダンス(情報処2. コンピュータの基本操作と構造(ファイ3. ネットワークの仕組み、情報検索(WWV74. 情報の活用と情報倫理、情リテ情報倫理	ル・フォルタ ごの情報検索、	での管理、電子メール			ネス調査			
	【標準】4回~6回程度 5. 文書作成ソフトによる文書編集(1)(文書箇条書きなど) 6. 文書作成ソフトによる文書編集(2)(表の7. 表計算ソフトによるデータ処理(1)(表のルなど) 8. 表計算ソフトによるデータ処理(2)(関数9. 表計算ソフトによるデータ処理(3)(ソー10.課題提出のための実習(文書作成ソフト	O作成、図の! O行と列、デ 対、絶対参照 - ト、フィル・	貼り付け、図形の描 ータの入力、セルの と相対参照、グラフ タ、データの集計な	画など) 調整、数3 の作成な。 ど)	式処理、				
	【発展】4回~5回程度(学習内容については ・ プレゼンテーション(1)(スライドの作成 ・ プレゼンテーション(2)(グループまたは ・ プログラミングの基礎(1)/プログラミン ・ 動画編集(1)/動画編集(2) ・ HTML(1)/HTML(2) 15. まとめ	t、画像の挿 <i>.</i> tクラス全体	入、アニメーション での発表、質疑応答		-リンク	/など)			
授業外学習	・e ラーニングシステム「kibaco」上のコー 復習、課題への取り組みを十分に行うこと。 ・メッセージや掲示板等を活用する場合もあ 確認すること。 < https://www.comp.tmu.ac.jp/e-learning	5るため、以 [*]	下のウェブサイトよ						
テキスト・参考書等	e ラーニングシステム「kibaco」上に、標準コースウェアおよび各種動画コンテンツを設置する。 クラスによっては担当教員から別途、指示される場合がある。								
成績評価方法	・授業への積極的な参加、【基本】【標準】 などの観点に基づき、総合的に評価する(担 ・課題や発表については、ICTを活用した課 い教養としての知識・理解、情報活用能力) ・その際、ピア評価やルーブリック評価を活 ケーション能力) ・情リテ情報倫理テストでは、一般的な情報 ているかを確認する(倫理観、社会的責任の なお、正当な理由なく4回以上欠席した場合	型当教員により 題解決に主体 5用し、他者 る倫理に加え の自覚)	り若干異なる場合が な的に取り組んでいる と協調する姿勢につ て、本学の情報環境	ある) るかどうか いても確言	を評価で 図する (する(幅広 コミュニ			
質問受付方法 (オフィスアワー等)	担当教員により異なるため、授業ガイダンス	スの際に提示	する。						
特記事項 (他の授業科目との関連性)	・「情報倫理講習」を受講しない場合、原則 ・関連する授業科目として、後期に「情報リ リテラシー実践 B(プログラミング)」、 提供している。	Jテラシー実	践 A(統計学の基	礎とデータ	タ分析)	」、「情報			

提供している。

科目名	情報リテラシー実践I (再) 81 < 2021年度以前 入学者対象 >			基礎科目群	単位数	2	特別申請科目
担当教員		前期		火曜日		5限	
科目ナンバリング 2018年度以降入学生対象	GAB-101-1:全学共通科目						